

若賀の法し

春

2019

No. 210

発行所／一般社団法人 真岡法人会

栃木県真岡市荒町 2055 番地

発行人／石坂 博

☎ (0285) 83-3477

編集人／石田 順一

法人会
消費税期限内納付
推進運動



桜と菜の花の競演

(小宅古墳群(益子町))

益子の新名所「小宅古墳群」。隣接する亀岡八幡宮と地元住民による「亀岡八幡宮里山の会」が、竹で生い茂っていたこの場所を、5年前から整備をしたことにより、現在は約5ヘクタールの敷地に桜と菜の花が楽しめるお花見スポットとして生まれ変わりました。桜のピンク、菜の花の黄色、青空のコントラストは、訪れた多くの観光客を癒し、花見や写真撮影、スケッチなどを楽しませてくれます。

新春講演会
「成果を作り出す
「コミュニケーション法」
牛窪万里子氏

去る2月8日(金)、法人会恒例の「新春講演会」を講師に牛窪万里子氏を迎えてフォーシーズン静風にて一般の方を含め100名の参加を頂き開催しました。講師の牛窪氏はサントリー時代にNHK放送研修センター日本語センターに通学、オーディションを受け合格しNHKのキャスターとして活動。2002年にフリーアナウンサーの事務所(株)メリディアンプロモーションを設立し、現在はラジオのパロナリティーを務める傍ら大手企業での講演活動や共立女子大学での課外講座、NHK文化センターカルチャー教室、アカデミーヒルズ等で話し方やコミュニケーション術をテーマにセミナーや企業研修も行っていきます。今回の研修は、仕事柄インタビューする事が多く、話



の聞き手としてはどのようなにすれば相手の話をスムーズに聞き出せるのかを様々な経験を重ねて成果をあげてきたことから、そのコミュニケーション法についてお話を頂きました。

コミュニケーションの成果とは、「何を伝えたか」よりも「何が伝わったのか」であることを認識するための、「コミュニケーション」について述べられました。

①人は自分のフィルター(価値観)を通して情報を受け止めるので、それぞれの解釈が違ってくる事を理解する。

②固定概念を取り除き、相手の感情に寄り添う事を心掛ける。男女の違いによってもコミュニケーションの取り方が違う。反対の立場の人への対応の注意点を理解する。

③油田堀インタビュー法で相手のキーワードをオウム返ししながら深く追求する。次の質問は相手の話から考える。聞き手の勝手な解釈で質問しないことを心掛ける。

④相手の心の扉を開くには、その心に響く言葉を知ること。⑤組織においては共通意識・共通言語をもつこと。

最後に「捉え方」を変えることとモーニンググクエスチョン(朝起きた瞬間に自分自身に質問する)の実行により視野が広がること、相手が大切にしていることから新たな考え方が発見できることを述べ、共感できることを探し伝えること、伝え方・聞き方を相手に合わせて工夫してやることを心掛けることが大切であると締めくくられました。

講演会後は、講師も同席し懇親会を行いました。

〇↓〃明日から俺は!!
法人会青年部・真岡J.C合同研修会

平成31年2月13日(水)真岡市のフォーシーズン静風において、真岡青年会議所との共催で「〇↓1(明日から俺は!!)」を開催しました。

今回は、5月から始まる令和時代を力強く生き抜いていく力を学ぶ機会を提供したいとの思いから、日本クリケット協会の宮地直樹氏、阿部梨園の佐川友彦氏、セロワンブースターの常川朋之氏、青木製作所の青木圭太氏をお迎えし、様々な分野・観点からの講演、パネルディスカッションを行いました。

宮地氏は、「世界競技人口第3位のクリケットを日本に普及させることにより、様々な地域に新しい価値を生み出していきたい」との信念の下、様々な地区を飛び回り活動している経験を語っていただきました。5年ごとに中期計画を考え、問題点を解決していく手法、そして今後の課題とそれの解決策などわかりやすく説明していただきました。

佐川氏は、インタビューで携わった阿部梨園での経験から、「農業界には、様々な問題点がある」と思い「それを解決した先の農業界は



どうなるのか?」と考え、100件の小さな問題点を改善しました。そして、農業界のためにその手法などの情報を無料公開した経緯などを語っていただきました。

最後に、宮地氏、佐川氏、常川氏、青木氏の4名によるパネルディスカッションを行いました。同じ、栃木県内の農業界、工業界、スポーツ界、起業家支援の4つの観点からの最高の仕事についてのトークや、明日から新たに挑戦ことを色紙に書いて頂き、その内容をトークしていただきました。

今回、153名という多くの方々にご参加いただきました。青年部の事業として、その時代に沿った有益な事業を企画し続けたいと思います。

新春研修会

法人会女性部会

1月24日(木)、フォーシーズン静風にて女性部会恒例の新春研修会を行いました。会員、来賓、事務局を含め53名が参加しました。

はじめに真岡税務署長の小山隆司様に「法人会と租税教育」と題し、ご講話いただきました。なぜ税務署が租税教室をするのか?それは税の広報活動の為です。国税庁の税の執行機関である税務署では、4つのタイヤ相談・調査・指導・広報があり「広報」の活動の一環として行っています。



した。当時、署長ご自身が租税教室を担当され小学校を訪問されたときのエピソードや、一億円のレプリカの作成時にご苦労されたお話をされました。やがて平成23年には、「租税教育の充実」に関しての国の方針が変わり、法人会でも租税教室を担当するようになりました。最後に署長が講師となられ、租税教室の「税金クイズ」を実施しました。三択じゃんけんで勝った人が正解、と楽しみながら税金を学びました。

研修後は、別室に移動しお楽しみの昼食会です。おいしい料理に少し早い「春」を感じながら、終始和やかに歓談が続きました。

【租税教室】すべて終了

平成三十年度

【租税教室】すべて終了

法人会女性部と青年部が講師を務める租税教室(管内七校)実施予定のところ一校残っていた長田小学校の租税教室を一月十八日に実施し、すべて終了しました。本教室は小学六年生を対象に、次代を担う子供たちに税の仕組みや税の大切さを正しく伝える大切な事業と考え今後もしっかりと取り組むと誓っています。講師を務めていただいた皆様、大変ご苦労様でした。

一般社団法人真岡法人会

第7回通常総会の開催

【日時】令和元年6月17日(日) 午後4時

【場所】フォーシーズン静風「静風の間」

※5月中旬に会員の皆様にご案内状を送付いたします。出欠のご回報と欠席をされる場合、委任状のご提出をお願いいたします。

なお、総会終了後に懇親会を予定しております。



1月18日長田小学校 講師青年部の佐藤さん

「芳賀赤十字病院」と「(株)コベルコパワー真岡」見学会を開催

文化委員会

今年度の文化事業は、2月20日(水)に3月に開院予定の「芳賀赤十字病院」と今年稼働をめざす「(株)コベルコパワー真岡」の見学会を開催しました。

芳賀赤十字病院では、安田院長自ら病院について説明をしていただき多くの病院スタッフの協力を得て、屋上のヘリポートから地下の免震構造部分や手術室、病室等を見学させていただきました。院内には、芳賀郡の特色を取り入れたデザインが見られより地域に根差した病院ということが感じられました。また、高齢者に配慮した外来診療にかかわる部門をすべて1階に集約している所など、現代に適した病院だと感心させられました。

(株)コベルコパワー真岡では、会議室にてガス火力発電所の内容やしくみについて詳しい説明を受け、実際に建設中の施設を見学しました。

普段見ることの出来ない施設等を見学することができるといふことで50名近い多くの会員の参加があり改めて関心の高さを実感することができました。

『税に関する絵はがきコンクール』 優秀作品を表彰

真岡法人会女性部会主催、国税庁後援による第七回「税に関する絵はがきコンクール」の審査会が、一月二十四日に行われ、応募数数百点の中から優秀作品二十七点を選出し、表彰しました。

平成三十年度の作品は、女性部が租税教室の講師を務めた大内中央小学校と山前小学校、青年部が講師を務めた芳賀東小学校三校・六年生の児童のみなさんから応募をいただきました。

全作品は、二月十五日～二十二日までの八日間、地域の大型商業施設二ヶ所と二月二十二日から確定申告期間中、真岡税務署相談コーナーにも展示されました。

尚、上位優秀作品は左記の方々です。

【真岡税務署長賞】

椎野由菜 (芳賀東小)



【真岡法人会長賞】

押久保知暉 (芳賀東小)



【女性部会長賞】

渡辺二花 (山前小)



【金賞】

増田嵩都 (大内中央小)

【銀賞】

水沼遥花 (大内中央小)

【銅賞】

仲井 詩 (芳賀東小)

大塚清太 (大内中央小)

菅谷心結 (山前小)

市原晴大 (芳賀東小)

金谷伊鞠 (芳賀東小)

森菜奈子 (芳賀東小)

YOKOSUKA 軍港めぐり 女性部会研修旅行

女性部会恒例の日帰り研修旅行は、2月21日(木) 会員・事務局を含め27名が参加し、横須賀方面へ行きま



した。
天気恵まれ、バスの車窓から雪化粧した富士山を見ることができました。バスは順調に進み予定より早い11時頃三浦半島、葉山町に到着しました。昼食は「角車」にて葉山牛のミニ会席でした。陶板焼きでいただいた葉山牛はやわらかくて口の中であとほけるおいしさでした。お肉を堪能した後、ポルトマーケットに行きました。海の幸や地場の野菜等をはじめ横須賀のお土産が豊富に取り揃えてあり、思い思いに買い物を楽しみました。

いよいよメインのYOKOSUKA軍港めぐりです。ガイドによる解説は、船上から見る風景をそのまま詳しく実況していて、この日のクルーズでは比較的多くの艦船が停泊していた為、イージス艦や潜水艦、帰港してきた艦船もあり、分かりやすく見どころ満載でした。中でもアメリカ軍の空母ロナルドレーガン(333mー東京タワーを横向きにした長さ)が圧巻でした。
三浦半島にて心満たされる1日でした。



職場の花

栃木銀行 益子支店



飯村 温子 さん

栃木銀行に入行し、今年で3年目になります。入行してから1年半、後方事務や窓口対応を経験し、銀行業務の基礎的な知識を学びました。また、去年の10月から個人渉外係に係替えをし、お客様1人1人のニーズやライフプランに合わせた商品のご提案をさせていただいております。まだまだ経験不足ではございますが、お客様に喜んでいただけるような営業活動を目指し、日々努力してまいります。

栃木銀行益子支店は平成6年に真岡支店の出張所として新設オープンし、それ以降は地元のお客様に支えられながら、平成10年に益子支店に昇格を果たし現在に至ります。地域金融機関として益子町内における地域の一層の活性化に向け、これからも全力で取り組んでまいります。

支部活動

益子支部

タオル一本協賛運動

益子支部では、今年も地域社会貢献活動の一環として「タオル一本協賛運動」に取り組みました。「福祉施設などで役立てていただきたい」との趣旨のもと、支部会員の事業所に呼びかけ、町内17ヶ所のタオル収集所に未使用のタオルを持ち寄っていただき、平成31年1月1日〜31日の約1ヶ月間にて448本ものタオルが集まりました。

集まったタオルは益子町社会福祉協議会に寄贈し、町内各福祉施設に配分していただきました。



新春賀詞交歓会



益子支部では恒例となりました新春賀詞交歓会を1月30日(水)に益子館里山リゾートホテルにて開催しました。

篠原支部長が挨拶した後、今回の特別企画「新春の歌声」として2年前にも一度ご出演頂き、「第三十二回日本大衆音楽祭」チャイルド部門最高賞を受賞した益子中学校二年生の谷畑妃音(やばたひなり)さんに日野美歌の「氷雨」等3曲を披露して頂き、ステキな歌声を参加者一同堪能致しました。その後の懇親会では、法師人副町長、小山税務署長、岩崎県議会議員、星野町議会議副議長等多数のご来賓の方々より心こもった温かいご挨拶を頂き、会員及び各種団体の参加者一同和やかな歓談が続きしました。

二宮支部

新春講演会

去る1月25日に、にのみや商工会と共催により新春講演会を開催いたしました。リフレッシュコミュニケーションケーシヨンス代表の吉田弘幸氏を講師に、「西郷隆盛の人心掌握術」をテーマに、幕末を代表するリーダーの西郷隆盛の魅力や行動から、「ゆるす力」「上司力」「人たらし力」「交渉力」「決断力」など現代のリーダーとしての在り方について学び大変好評でした。

また、今年も当地域のPRを兼ねた二宮尊徳の教え「報徳」からで、人が豊かに暮らすために大切な考え方の特徴となっている「万象具徳」(「あらゆるものに徳がある」という考え)と「にのみや金ちゃん」のキャラクターを入れた新春のタオルを制作し、全会員に配布いたしました。



JTB提携店 国内・海外総合旅行取扱店

はぎわら観光株式会社

栃木県芳賀郡益子町北中437-1
TEL:0285-72-5334
FAX:0285-72-7270

技術に心を込めて

文化を表現する会社

株式会社 益子印刷

代表取締役 篠原 泰三

栃木県芳賀郡益子町益子1709-6
TEL.0285-72-3131
FAX.0285-72-6868

真岡支部

平成30年度市政懇談会開催

一般社団法人真岡法人会真岡支部では、去る3月20日(水)午後5時から「真岡商工会議所大会議室」にて、石坂真岡市長を迎え「市政の概要について」と題し、平成31年度の真岡市の予算、事業計画、まちづくりにへの取り組み等の詳細について説明を受けました。

内容としては、人口減少や少子高齢化に的確に対応するため、雇用の創出、移住定住の促進、結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援など、真岡市の「人口ビジョン」と「真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく施策を展開するとともに、各種事務事業の行政評価を踏まえた効率的な行政運営を図っていくとのことでありました。

市政懇談

会終了後は、「けやき会館」にて、懇親会を開催し和やかな雰囲気の中、会員の親睦を深めました。



視察研修開催

真岡支部では2月13日(水)に豊洲市場及び東京ミッドタウン日比谷の視察研修を開催し、30名が参加しました。

豊洲市場では水産卸売場棟や水産仲卸売場棟、青果棟の内部を視察し、商品特性に合ったエリアごとの温度管理等による品質管理や首都圏流通機能の拠点としての施設整備など、強化された市場機能の一部を体感しました。

また、食の安全・安心確保のための設備や環境に配慮した省エネ設備効率的な物流実現のための施設整備など新機能が加わった市場の現状を見て知る機会となりました。



東京ミッドタウン日比谷は、地上

35階建てで賃貸オフィスや大企業とベンチャー企業の連携を促すインキュベーション施設に加えて商業施設部分に全60店のテナントが入り、商業フロア全体のコンセプトとしてプレミアムタイムヒビヤを掲げ、著名アーティストの監修や企業間のコラボレーションにより誕生したショップなど個性的な店舗が入居した都市型ショッピングセンターとなっており、見て回るだけでも楽しく、ディスプレイ等も非常に参考になるものであった。

茂木支部

日帰り研修

2月19日(火)、茂木支部では、14名の方が参加し、静岡県河津町の「河津桜まつり」に行ってきました。

今回は、宇都宮から新幹線に乗り、伊豆踊り子号に乗り継ぐという電車の旅でした。海岸線を走る車窓からの眺めは格別で、どこまでも続く海その先に見える伊豆7島、港町、温泉街など、心を癒やしてくれました。もちろん駅弁でお腹も満たしてくれました。河津駅に着くと、駅前から露店が建ち並び、川沿い約2キロメートルに及ぶ満開の桜並木を見ることができました。河津桜は濃いピンク色をしており、桜のトンネルと

平成30年 全国新酒鑑評会金賞 (5年連続受賞)
 ワイングラスでおいしい日本酒アワード2019最高金賞

酒 燦爛
 どのいけ
 益子の酒蔵 外池酒造

栃木県芳賀郡益子町塙333-1 (営業時間9:00~17:00)
 TEL.0285-72-0001 ホームページ <http://tonoike.jp>

First for You
 あなたとともに

～私たちは、お客さまとともに歩み続けます～
 あなたとともに『未来へ歩む』銀行へ
 あなたとともに『夢を実現する』銀行へ
 あなたとともに『喜びを分かち合う』銀行へ

TOCHIGI 栃木銀行 益子支店
 TEL.0285-72-7411 FAX.0285-72-7422

とちぎん 検索

菜の花、川のせせらぎのコントラストは最高でした。桜の下でお弁当を食べたり、写真を撮ったり、思い思いの散策を楽しみました。あいにく小雨が降る中での散策でしたが、観光客で大変賑わっていました。
親睦も図られ、楽しい研修となりました。



芳賀支部女性部

平成30年度 第2回タオル協賛運動
芳賀支部女性部では、社会貢献活動の一環として「タオル協賛運動」を実施いたしました。1月23日～2月22日の1ヶ月間を実施期間とし、商工会館に回収BOXを設置し女性部員と親会にも呼びかけを行

い、未使用品のタオルを持ち寄っていただきました。

今回集まった120本のタオルは、3月14日に大林女性部長が芳賀町社会福祉協議会を訪れ寄贈いたしました。

なお、このタオルは様々な社会福祉活動でご利用いただく予定となっています。



税務署からのお知らせ

平素から、税務行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本年十月一日から、消費税及び地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられると同時に、消費税の軽減税率制度が実施されます。このため、十月一日以降の消費税の税率は複数税率となり、事業者の方は税率ごとの商品管理や区分経理等が必要となります。

また、二〇二三年十月一日からの

消費税の仕入税額控除は、適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）になり、適格請求書発行事業者が交付する請求書等の保存が要件となることから、それに向けての準備も必要となります。

そこで真岡税務署では、真岡商工会議所と共催で消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します。消費税の軽減税率制度は、飲食料品を取り扱う事業者の方だけではなく、消費税の納税義務のない免税事業者を含め、多くの事業者の方に関係いたします。

なお、説明会当日は、複数税率対応のレジの導入や受発注システムの改修などの経費の一部を補助する補助金や、キャッシュレス決済による消費者ポイント還元事業、農業所得者における注意点等についても、詳しく説明いたしますので、是非、お越しください。

【開催日時】

五月十三日（月）午後二時～三時
五月十七日（金）午前十時～十一時

【開催場所】

真岡市荒町二二〇三

真岡商工会議所 大会議室

【お問い合わせ先】

真岡税務署法人課税部門

〇二八五（八二）三三七四

（ダイヤルイン）

tableware キッチンシステムのジョイ
kitchen system - JOY

代表取締役社長
城野 徹
Jono Toru

株式会社 キッチンシステムのジョイ

☎321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子1453-3
TEL:0285-72-8668(代) FAX:0285-72-8524

『安心=信頼』
株式会社 清水保険事務所

SHIMIZU
自動車・火災・積立・傷害・生命・ガン<保険取扱>

本 社 〒321-4105 栃木県芳賀郡益子町北中 891-1
TEL 0285-72-8933 FAX 0285-72-7808

宇都宮支店 〒321-0112 宇都宮市屋敷町 656-3
TEL 028-678-6720 FAX 028-678-6721

web サイト <http://shimizu-hoken.co.jp/>
メール contact@shimizu-hoken.co.jp

企業紹介

株式会社外池酒造店

当蔵は日本酒・本格焼酎・リキュールなどを醸造・販売しております。昭和12年に現社長の祖父が益子に創業しました。

日本酒の代表銘柄は「燦爛」「望ぼっ」です。創業以来1つ1つ丁寧に手造りにこだわった酒造りをしてまいりました。

現在は若い杜氏を筆頭に、常にお客様を笑顔にできるお酒を醸せるようにと日々酒造りに取り組んでいます。

年に数回、当蔵の敷地内にて雑貨やパン、ピザの販売とライブなどを楽しんでいただく「軒下マルシェ」や夏の夜に日本酒を楽しんでいただける「日本酒ガーデン」などを開催しております。



また、益子焼の産地として知られる益子町、観光地である益子町を盛り上げていけるようにと1990年代に「観光酒蔵」を始めました。

一部酒蔵を「酒造資料館」として開放、日本酒を仕込む際に使用する仕込み水を使用したコーヒーや甘酒を使った甘酒ソフトクリームなど楽しんでいただけるカフェを併設しました。また、お酒の成分を入れた化粧品などの開発にも取り組み、普段日本酒を飲まない方々にも日本酒の良さを知っていただきたいと考えております。

近年では海外から益子町に訪れる方々も増えており、そのような方々にも心温まるおもてなしを心掛け、日本酒の楽しさや益子の魅力を発信していける蔵でありたいと思っております。

今後も社員一同、商品の更なる品質向上、お客様に「美味しい」と笑顔でお召し上がりいただける酒造りを目指して精進してまいります。

はぎわら観光株式会社

弊社は、益子町で旅行事業及びバス事業を営業しております。今年で創業41年目を迎えます。旅行事業では自社の企画運営により年間を通して約160本のコースを催行させていたいております。また、大手旅行会社JTBと業務提携し、海外旅行の取扱や個人旅行から団体旅行まで幅広く旅行サービスの提供をさせていたしております。

バス事業としては県内のスクールバスや冠婚葬祭の送迎バス、団体旅行のバスなどあらゆるシーンでご利用いただいております。所有してい



るバスもグループ人数等に合わせ、10名乗りのワゴンバスから55名乗りの大型バスまで全12台ご用意しております。

弊社のお客様の多くは芳賀郡市内及び近隣市町村の方で、日本全国の観光地にお連れする発地型旅行のスタイルを主に取り扱っておりますが、最近では県外の方を栃木県内のいろいろなところにお連れするという着地型旅行も行うようになりました。

また昨年、リフト付の大型観光バスとマイクロバスを購入し、お体の不自由な方でも参加できるユニバーサルツアーの旅行商品にも力を入れ、少しずつではありますが出発本数も増えてきているところです。

昨今、貸切バス業界も大きな事故などの影響で安全運行に対する規制が年々厳しくなってきました。私たちは、安全評価認定もいたしており、今後も安全第一に営業をしていきたいと考えております。

